



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

6年目を迎えた長崎県上五島町漁協との人事交流

歯舞地区マリンビジョン協議会では、「つくり育てる漁業環境の整備と人材育成」の一環として、長崎県五島列島の上五島町漁協との人事交流を平成19年より実施し、今年で6年目となります。

今年は7月23日(月)～27日(金)の5日間、歯舞漁協管理部情報開発室の飯塚悠太さんが上五島町漁協へ派遣され研修を行いました。

研修内容は、豪雨により水害にあった福岡県うきは市での被災者支援活動、上五島町漁協内での魚市場等の販売事業や信用共済事業、管理事業といった事務的作業などです。

被災者支援活動については、上五島町漁協のブランド化推進として実施している「五島箱入娘」や地元名産物の移動販売事業(移動販売車)が今年3月に開業し、うきは市の道の駅で販売している経緯から、上五島町漁協として市役所に被災者支援を申し入れ、実現しました。

うきは市では、豪雨による筑後川の氾濫から一週間経過しても、被害の大きかった山間部での復旧作業が続き、被災した方々も公民館での避難生活を送っている状況でした。

公民館前にテントを張り、上五島町漁協から持参した新鮮なヒラマサのお刺身や上五島町名産物の「五島うどん」を提供しましたが、皆さん大変な状況にもかかわらず、多くの方が喜んでくださり、感謝の言葉も掛けていただきました。人と人とのつながり、まわりの人や地域のために努力する姿勢の大切さを実感できた貴重な体験となりました。

また、上五島町漁協では、平成16年から「五島箱入娘」というブランド名で旬の鮮魚を販売して今年で9年目となり、更なるステップアップとしてはじめた移動販売事業では、消費者の利便性や漁業者所得の向上を目指し、2トントラックで福岡県内6カ所を拠点に販売しています。歯舞漁協と上五島町漁協では漁業規模は全く異なりますが、自分たちが水揚げした魚介類をより多くの消費者に知ってもらうため、ブランド化や付加価値向上に対する強い姿勢を感じました。また、組合職員として漁業者や地域活性化のために努力する姿勢はどちらも同じで、今後もチャレンジャー精神を持って浜のために取り組んでいきたい、と飯塚さんは報告してくれました。



<上五島町漁協で研修中の飯塚さん>

ソフトバンク本社で企業内マルシェを開催～根室・歯舞をPR～

根室おさかな普及委員会が、ソフトバンク本社（東京都港区）の社員食堂で8月28日（火）～29日（水）の2日間、根室水産食品PR販売促進会・観光協会・市内三単協（湾中漁協は今回不参加）のオール根室体制により、根室の特産品PRを目的として、旬の「さんま」や「花咲ガニ」をメインに、各団体の商品や根室産スイーツの各種PR販売、並びにアンケート調査を実施しました。



<ソフトバンク本社 社員食堂>



昼食時は、ソフトバンク食堂とのタイアップメニューである「花咲ガニの散らし寿司」「花咲ガニの釜めし」「花咲ガニの味噌汁」「さんまの姿焼き」を提供し、連日大盛況で即完売となりました。

お酒の提供が始まる午後6時以降は焼きサンマが大人気で、2日間先着100名に無料提供しましたが、整理券がすぐになくなる盛況ぶりでした。

一方、社員の7割を占めるのが若い女性のためか、コンブ製品や乾麺等の売り上げは思うように伸びず今後の課題となりましたが、1日目に来た方が2日目に同僚を連れて再度訪れ、「これ美味しかったよ」と商品を勧めてくれ購入に至る場面もあり、「口コミ」の重要性を実感しました。今回試食や商品の説明を聞いてくださった方が、次に歯舞の商品に出会った時に購入してくれたり、身近な人にオススメしてくれるかもしれません。今後も「根室の種、歯舞の種」を少しずつでも全国に植えていく事が重要と実感しました。

「歯舞市場食堂」開設へ向け試食会 北方領土青少年等現地視察事業にて

歯舞地区マリンビジョン協議会が計画する「歯舞市場食堂」開設に向けた試食会を、8月6日～22日の間で5日間実施しました。

北方領土青少年等現地視察事業に係る青少年受入れの際の朝食・昼食提供にあわせて実施したもので、兵庫県、鹿児島県、熊本県、広島県、岡山県から参加した小学生から大人まで計120人を対象に、歯舞漁協食堂で、地元特産品の「紅鮭」・「ホッコイシマエビ」・「花咲ガニの鉄砲汁」・「貝殻棹前結び昆布」を提供しました。

参加者からは「美味しい」・「ボリュームがある」と好評でした。また、「刺身・煮物があるといい」・「味付けが濃い」・「エビの剥きかたが分からない」との声もあり、今後のメニュー開発に参考にしていきたいと思います。

また、参加者らはこの他にも、歯舞漁港市場で水揚げされた**新鮮な水産物を市場職員より説明を受け**、根室市で各種視察体験を行って帰路につきました。



<歯舞漁協食堂での朝食の様子>



<市場見学中の参加生徒ら>

編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

